

理研会報

発行
印教研理科研究部
事務局
成田市立成田小学校
成田市幸町948-1

一二年を目に据えて

印教研理科研究部長 四街道小校長 京相光徳

昨年度は、千葉県理科研究発表大会や県・全国大会などで優れた研究成果を発表していただき好評を得たり、県理科作品展でも特別賞や多くの入賞を果たしました。

印藤の先生方の地道な研究の積み重ねが評価されたことであり、ともに喜びたいと思います。

さて、授業時数の大幅減と学習内容の厳選が検討されていた教育課程審議会の答申原案が固まり、近日中に発表されるようです。

特に理科は(算数・数学も)大幅な削減や統合、上の学年へ移行される内容が多いようです。「あれもこれも指導しなくては」という教師側のあせりはなくなるかもしれないませんが、時数の削減で実験観察が十分に確保できなかったり、細切れの指導で理科の面白さを体験させることが難しくならないだろうか。また、総合的な学習の内容は規定しないとなっていますが自然体験等の学習を行うときに理科との関係はどうなるのかも懸念されますさらに、明石千葉大教授

が「教師が従来の『教える』学習指導観を大きく転換する必要がある。日本の教師は確かに教科の指導はうまい。反面、子どもが関心を寄せたものをいかに学習に結びつけるかという発想が苦手。総合的学習時代に代表される新しい教育課程に対応できるか心配だ。」と述べておられたことも、理科ではどうだろうかと思ひます。

平成十年度 事業計画

五月十二日

印教研 理科研究部総会
(成田小学校)

七月一日

研究員集会(成田小学校)

*夏休み中

理科実技研修会、現場研修会
(各部会単位で実施)

九月二十九日～三十日

郡理科作品展(成田小学校)

審査 二十九日

公開展示 三十日

(九時～十二時)

搬出 三十日(午後)
(除県展出品作品)

十月二日

印教研集会(成田小学校)

*年間「理研会報」の発行

◎理事

平成十年度
理科研究部役員一覧

◎理科研究部長

・京相光徳(四街道小)

◎理科研究副部長

・土井 仁(旭中)

・岩井 睦(成田小)

◎各部会理科研究部長

*一部会部長

・古谷 薫(佐倉東中)

*二部会部長

・武井正巳(八生小)

*三部会部長

・鈴木 宏(原山中)

*四部会部長

・平野 久(八街中)

*五部会部長

・角井一郎(四街道西中)

平成十年度

印教研理科研究部 研究テーマ

《研究主題》

子どもたちが興味を持ち、主体的に参加する理科学習は、どのようにすればよいか。

《主題設定の理由》

身のまわりには自然がたくさんあるが、その自然を利用しての理科学習が行われているかというところになると課題が多く残る現状である。

子どもたちが自然を見つめ、自然の中にとけこんでいく中で、自然を自分の身体で受け止める

じ取れるような理科学習であろうと努力している。自然に直接働きかけながら観察実験を行い、それを調べる態度や技能をどう育てていけば良いか、指導法・教材の選択などを考えていきたい。

一部会

・佐藤久司(南志津小)

・大野尊史(千代田小)

・蒲原 豊(下志津小)

・斎藤政勝(白井南中)

・森本敏彦(井野中)

・林 和之(佐倉小)

・深山民夫(山王小)

・古谷 薫(佐倉東中)

・相田義則(佐倉中)

・松橋和彦(白井西中)

・杉山栄一(井野中)

二部会

・佐藤幸納(成田小)

・本橋茂次(新山小)

・徳田 進(富里小)

・木川 香(橋台小)

・小山 治(富里南小)

・間宮哲人(富里一小)

・佐藤光廣(竜角寺台小)

・飯田和宏(久住二小)

・小林 茂(富里中)

・岩井 睦(成田小)

・林田孝二(栗中)

・武井正巳(八生小)

三部会

・今井和彦(本埜一小)

・加藤弘明(西の原中)

・関口勝義(白井一小)

・河辺久男(本埜二小)

・阿波寄守(西の原小)

・松田治久(七次台中)

・鈴木 宏(原山中)

四部会

・古嶋美文(八街北中)

・三村宏治(八街中央中)

五部会

・安井寅藏(中央小)

・京相光徳(四街道小)

◎幹事

・江村 司(成田小)

・岸 広(中台中)

垣嶋佳木後記

理研会報第二六一号をお届けいたします。今回は理科研究部の役員について掲載致しました。

印教研 理科研究部事務局
☆投稿等につきましては、各部会部長にお尋ね下さい。